

舞台版

なんでもないとマトなの

作 へのもとぐりむ

演出 私オム

【登場人物】

奈須(31)——コック。真面目な男。

石川竜太郎

復讐心に囚われている。

麗夏(22)——奈須の妹。白いワンピースの女。

藤本かえで

ぐちゃぐちゃに潰れてワンピースは赤に染まった。

国見愛子(29)——高級ブランド洋品店経営。美しい赤いドレスの女。

フォンチー

プライドが高く、エゴイステイック。

cheIn

遠藤(27)——ウエイター。麗夏の恋人。明るく協調性のある男。

菊川はる

悪を許せない。

小金井(29)——不動産業経営者。短気な男。

長尾卓也

臆病でビビリ。

寺島(29)——俳優。樂觀的で陽気な男。

吉田俊大

嘘をつけない。

横大路伸

国見寿也(26)——愛子の弟。気の弱い男。強い者の背中に隠れて自分を守る。

新井優

七年前に交通事故を起こし出所してきた。

鴨川(29)——医師。冷たい男。

宮城大樹

完璧主義者。

玉紀(24)——鴨川の妻。従順。純粋な愛を夫に注いできた女。

木下桜

長谷川葉生

千秋(29)——小金井の妻。誰にでも好かれる明るい女。

石井陽菜

チャホヤされることが存在価値。

春(23)——ウエイター。

森下愛里沙

捺美(23)——ウエイター。

一咲葵

冬子(23)——ウエイター。

佐々木みう

眩し過ぎない適度な光量を保ったシックな内装の店内。
雑談をしている小金井、寺島、鴨川、千秋、愛子、寿也、玉紀。
おもむろに寿也が立ち上がる。

寿也 み、皆さん、ほ、本日は僕の為に集まって頂きあ、あり、ありが

寿也がハンカチで額に浮いた脂汗を拭う。

愛子 どうしたの寿也、私が代わりに挨拶しようか？

寿也 ごめん緊張しちゃって。お姉ちゃん、ごめん、そうしてもらってもいいかな

愛子 うん

鴨川 愛子、それは寿也に言わせないとせっかくの会が台無しだ

愛子 でも

鴨川 寿也。皆お前の出所を祝いに来たんだぞ

鴨川が立ち上がり引き攣った笑顔の寿也の肩を揉む。

鴨川 皆お前の味方だ、敵じゃないんだ、肩の力抜いて、さあ（背中をポン）

寿也 み、みみみ、みんなさま、おあつ、あつっ、あー（ハンカチを握りしめる）

鴨川 寿也？

寺島 ははっ、リラックス寿也。リラックス。はは、相変わらず面白いな寿也は！

鴨川 寺島、寿也の挨拶に口を挟むな

寺島 だってさ、何だよその挨拶、みみみんなさま、お、お、おって、ウケる。ハハッ、

針飛びしたレコードじゃないんだから、わははっ、お前、針飛びしたレコードじゃ

ないんだから、わははっ

寺島、黙れ

愛子 おーそんな目で睨むなよ、こっえーよ愛子こっえーよ

寺島 何にも面白くないのに、馬鹿みたいな笑い声出さないで

寺島 俺は和ませようとしてんだよ、なあ寿也、ちっとは緊張ゆるんだろ

千秋 （笑顔）和む訳ないでしょ、寺ちゃんそんな怖いお面外してよ

寺島 今夜はこれのお面は外せない、今晚だけ俺のことはガイフォークスと呼んでくれ

千秋 はは、誰？ 誰それ、え、ガイフォークスに？

寺島 ガイフォークスだよ、知らねえのかよ、昔イギリスで大事件の首謀者じゃないのに

首謀者として捕まって八つ裂きの刑で処刑された有名人だぞ

愛子 知らねえよ

愛子が寺島の面を外して床に投げ捨てる。

寺島 馬鹿やろ、ふざけんな、こんなヤバイ会に参加してることがバレたら俺の俳優人生は終わりだ、お面くらいさしてくれ、パラッチに撮られたらどうすんだよ

千秋がそのお面を取ってる。

千秋 大丈夫、大丈夫。寺ちゃんパラッチされる程、売れてないもん

寺島 売れる売れないは関係ないんだよ、芸能人としての意識の問題なんだよ

千秋 売れる人ほど変装とかしないって聞いたことあるよ

寺島 千秋い、頼むわ、その面返してくれよ

愛子 ねえ騒ぐのは寿也の挨拶が終わってからにしてよ

鴨川 二人とも場を弁えろ。ディナーの席で動き回るな、埃が立つだろ

千秋がお面を寿也に被せる。

千秋 じゃあ、これならどう？ わあ可愛い寿也。何でだろ、寿也がすると恐くない。

猫背のせいかなあ、ね、寿也、これなら緊張しないでしょ

寺島 なはは、寿也ウケる

千秋 寺ちゃんシッ(唇に指)よし、寿也バシッと挨拶、どうぞ

寿也 ……み……(息を吸って、息を止める)

全員が固唾を飲み、寿也の言葉を待つ、間。

寺島 (耐え切れず) はははは！

小金井以外が噴き笑う。

笑い声が大きくなった時、小金井がテーブルを叩き立ち上がる。

小金井 こんな会、さっさと終わらせて帰りたいんだ。寿也、さっさと挨拶したいなら挨拶して、テキパキ料理も運んでくれ

千秋 もーあなた、怒らないで楽しくやろうよ、寿也の出所祝いだし、ね

小金井 まさかコースじゃないだろうな、フルコースなんて耐えられないぞ俺は、デザートを待たずに帰らせてもらう

愛子 コースじゃないから安心して
小金井 寿也が喋れないなら、寿也出所おめでとう乾杯、でいいだろ、もたもたもた
千秋 はい、ピリつくのはやめよ
小金井 は？ 俺は帰ってやる仕事もあるんだよ、分かってるだろ
千秋 玉紀さんが怖がってるじゃない

両腕で顔を包むように覆っている玉紀。

千秋 ごめんね玉紀さん、うちの旦那恐い人じゃないの、小さい子供みたいに直ぐに怒っ
ちゃうの、小さい子供みたいなんだなーって思っただけね、皆のこと怖がってると思っ
た
見て見て

玉紀 ……へくしゅん

千秋 え

玉紀 すみません、くしゃみ我慢しました

千秋 あーそう、くしゃみ我慢してただけね、皆のこと怖がってると思っ

玉紀 いえいえ、こわくないです。主人から皆さんが優しい方々だと聞いて安心して参

りましたので、へくしゅん

千秋 大丈夫？ ここが埃っぽいのかな？

鴨川 お前たちが動き回ったせいで埃が舞ってるんだよ

千秋 はい、ごめんなさい。ほら、あなたも座って

鴨川 寿也、簡単でいい、改めて挨拶を

寿也が面を外し、俯く。

鴨川 うん、寿也ごめん、無理言って。落ち着いたら、一言頼むよ。愛子

愛子 うん、寿也、お姉ちゃんに任せて

寿也 ご、ごめん、お姉ちゃん

鴨川が寿也を座らせる。

愛子がグラスを片手に立ち上がる。

愛子 (店内を見渡し)みんな、今日は弟の為に来てくれてありがとう。(寿也をみて)寿也、
七年間、おつとめご苦労様でした。あなたのことをとやかく言う人間はここにはい
ない。安心して久しぶりのシャバをシャンパンでも飲んで楽しんで

それぞれが笑ったり、声を掛けたりする。

愛子 寿也、おかえり。寿也のこれからに乾杯

それぞれが「乾杯」と言い、グラスを掲げる。
寿也が席に座る。

ウェイターの女たちが踊るようにテーブルに皿を置いていく。
その皿には調理されていないトマトがのせられている。

愛子 ん、なにこれ？

遠藤 本日のお料理です

愛子 お任せと頼んだはずだけど、これだけ？

遠藤 はい

愛子 え、どういうこと？ これがこの店の料理だってこと？

遠藤 はい

愛子 なんでもないトマトなのに？

間。

それぞれが「なんでもないトマトなのに」と口々に呟く。

寺島 まあでも、美味しそうなトマトじゃないか。見た目は、なんでもないトマトなのに、

食べてみたら中身が物凄いことになってるとか、そういう料理でしょ？

寺島がトマトを手に取り、口に運ぼうとする。

奈須 いえ、なんでもないトマトです

寺島 は？

コックの奈須が出てくる。

奈須 みなさまに、そのトマトをどうしても食べて頂きたくて、ご用意しました

寺島 なるほど、シンプルな素材まんまの味を楽しんでくださいってことね

奈須 はい、そのシンプルな味を楽しみながら死んでください

全員 ……

寺島 え、死ぬ？

奈須 そのトマトに毒を仕込みました。食べると程なくして全身に毒が滲みわたり、あの世行きです

愛子 ちよっとそんなふざけたパフォーマンスのオーダーはしてないわよ

奈須 はい、このトマトを食べてもらいたくて私が勝手にやっていることです

愛子 ちよっとこの頭のおかしいコックを追い出してよ、気分が悪いわ。さっさと真面目な料理を持ってきて

奈須 ルールは簡単です！ その目の前に置かれたトマトを食べすにいられることができれば、あなた方の勝ちです

愛子 勝手なことしないで私のオーダー通りにやって！

奈須 嫌です。僕は是非あなたに毒入りトマトを味わって食べてほしいのです

愛子 ……誰か、警察を呼んで

奈須 あなた方の過去を警察に洗いざらいバラすことが私にはできます。いいんですか？ 私はあなたたちのことなら何でも知ってますよ

暫くの間があり「え、だれ、あいつ」などの笑い声が微かに聞こえる。

寺島 てかあんた誰だよ、何だよ、何でも知ってるって

奈須 私が誰なのかはゲームの中で、気付いて頂ければ幸いです

寺島 あーあ、苦手なんだよなー、俺さ、俳優だからさ、こういうなんていうの素人の芝居があったパフォーマンス？ そういうの見てられないし、なにより楽しくないの苦手なんだわ、誰が企画したか分からないけどごめん、俺帰るわ

奈須 残念だな、パチーノ寺島さんとのゲームを楽しみにしていたのに

寺島 え、俺のこと知ってるの？

千秋 良かったね、全く売れてないのに知ってる人いて

寺島 ほら見てみろ、顔バレしちゃったよ、俺くらいの俳優になると顔バレするんだって、寿也お面返してくれ、顔バレしないように、それして帰るわ

奈須 パチーノ寺島さん、本名は寺島幸作、ですよね？

寺島 そうだけど

奈須 寺島幸作さんは確か妹さんがいらっっしゃいますよね

寺島 ……いるけど

奈須 お名前は寺島みのり、さん。ですよね？

寺島 みのりだけど、え、ん、何で俺の本名も、妹の名前も知ってるんだ？

奈須 みのりさんはあなたと七つ年の離れた二十二歳。そんなに年が離れた妹は、さぞ可愛くて仕方ないでしょうね

寺島 こっえ、何こいつ、気持ちわりいぞ

奈須 みのりさん無事に大学も卒業できて良かったですね、就職も決まってこれからが楽しみです

一同がざわつく。

寺島 皆、気をつけろ！ こいつ俺のすげえファンだぞ、俺のすげえファンだぞ！

奈須 ファンではありません

寺島 嘘つけ！ 俺の熱狂的なファン過ぎて、俺と一緒に芝居ゲームでもしたくなったか、昔そういう映画あったな、メジャーリーガーのファンが、何だっけ、忘れちゃった。よし、鴨川、今夜は解散にしよう

鴨川 そうだな

寺島 決まり、皆、解散解散

小金井 愛子、寿也を祝いたいなら店を取り直せ、千秋帰るぞ

奈須 娘さんを失いたくなければ、ぜひ、ゆっくりして行って下さい

小金井 は？

奈須 お利口ですね、小学一年生なのに、今お勉強、ちゃんとやっていますよ

奈須が携帯の画面を眺めている。

千秋 え、どういうこと？

奈須 おばあちゃんと一緒に算数やっていますよ、宿題かなあ

小金井 何言ってるんだお前、何を見てる？

奈須 隠しカメラの映像です

寺島 ははは、何言っちゃってるのこイツ、ウケる

奈須 寺島みのりさんは、今ご帰宅されたみたいですよ

寺島 嘘だろ？

奈須 みのりさん、玄関で靴を綺麗に揃えるんですね、お兄さんとは違い几帳面な性格だ

寺島 まじかよ

小金井 俺たちの家に隠しカメラなんて仕込んで、お前は何がしたいんだ！

奈須 さあ

小金井 ふざけないで、答えろ！

奈須 そうですねえ、皆さんの誰か一人でもこの場を離れようとした場合、ボン！！と爆破されるのかもしれないね

全員、啞然として席を動けないでいる。

千秋 警察、警察に……ない、あれ、携帯がない、あなた、あなた、警察

小金井 ああ、ん、あれ、ない

千秋 え、え、ねえ、誰か、誰か警察に電話して！

遠藤 ちなみにみなさんの携帯は既に没収してあります

全員が机の上やポケットの中、カバンの中を確認する。
全員の携帯が消えている。
それぞれのリアクション

奈須 これまでの人生で後ろめたい事がないという方のトマトには毒が入っていません。自信がある方は今にでも食べて身の潔白を晴らし、お店を出てもらって結構です

全員が目を見合わせて席を立とうとしない。

奈須 どうやら、みなさん、このゲームに参加して頂けるようですね

寺島 なるほど、サインな、俺のサインあげるから、ゲームは終わりでいいな。パチーノ寺島っと、俺のサインで勘弁してくれ

寺島が自分のトマトにサインを書き奈須に差し出す。

奈須 そんな何の価値もねえサインなんて欲しくもねえよ。ウイキペディアにも載っていないアングラ俳優はそれをもって大人しく席に戻れ

寺島 言い過ぎだろお、ウイキ持ち出されたら何にも言えねえわ

奈須 あと、食べ物マジックで汚すとか人間としてクソだな。お前、次やったら毒とか関係なくナイフで刺し殺して妹の家も爆破するぞ

寺島 ……すみませんでした

寺島が席に戻る。

愛子 バカらしい。先に言っとくけど、こんなゲーム企画したの私じゃないからね

奈須 もう一度、言います。ルールは簡単です。目の前のトマトを最後まで食わずにいることができれば、あなた方の勝ちです。つまり食べて死んだ人は負けとなります。

小金井 これ食べて死ぬくらいなら、お前を先に殺してやるよ

奈須 どうぞ。実家に預けてこられたお子さんが木っ端微塵にふっとんでよければ

小金井 あ?(立ち上がる)

千秋 木っ端微塵?

奈須 どうぞ、僕を煮るなり焼くなり殺すなり、あなたの判断で好きなように

小金井 お前、ふざけてんじゃねーぞ

千秋 あなた待って、落ちて着いて、状況が分かるまで、大人しくしてて

小金井 お前は黙ってる

千秋 パパ！ パパお願い、あの子が死んじゃう

小金井 いいから俺に任せろ！

千秋 お願い！

小金井 ……(舌打ち)

小金井が納得いかない様子で座る。

千秋 (不安と恐怖で息切れしている)

寺島 大丈夫、みんながついてる。大丈夫だ千秋

千秋 ありがとう、てらちゃん

震える千秋の背中を擦り、席に座らせる寺島。

状況を把握しようという間。

愛子が立ち上がる。

愛子 ねえ、こんなこと誰が企んだの？ ねえ？

鴨川が立ち上がる。

鴨川

愛子。ここで仲間割れする必要はない。今分かっているのはそのトマトは食べてはいけないということだけだ。みんなの家族の命もかかっている、焦らず慎重にいこう

鴨川が愛子を見据える。

愛子が頷き座る。

鴨川

みんなはそのトマトを絶対に口に入れるなよ。食べなきゃ勝てる簡単なゲームだ

鴨川が奈須の前に立つ。

鴨川

だが、そんなルールじゃゲームが終わらないだろ。わざわざ自ら毒入りのトマトを食べて死ぬ馬鹿な人間はここにはいないと思うが

鴨川が仲間たちを見る。

仲間たちが頷き合っている。

奈須 どうでしょう。良心の呵責に耐え切れず、食べてしまう方もいるかもしれませんが、

誰かが誰かに食べさせて殺してしまいかもしれませんね

鴨川 お前の目的は何だ？ 金か？

奈須 お金ではありません。私は、皆さんにそのトマトを食べてほしい、それだけです

鴨川が自分のトマトを掲げる。

鴨川

このトマトには致死量の毒が入っていて、一口でも食べてしまえば死んでしまう。食べるかどうかは自分の判断で決めていい。後ろめたいことがない人間のトマトには毒が入っていない。なんでもないトマトなのに、お前が我々を試すにはうってつけのメインディッシュということだな

奈須 さすが鴨川さん、いかなる時も冷静ですね、その通りでございます

遠藤 皆さんに改めてお聞きします。このゲームに参加して頂けるということでよろしいでしょうか？

全員 ……

遠藤 ありがとうございます。それではゲームを始めましょうか

奈須、遠藤、ウェイターたちが並ぶ。

遠藤

皆様のご来店、心よりお待ちしております

春

このゲームに勝つ為に、ご自分のトマトをよく見て考えて下さい

捺美

毒にやられて負けないように、あなたのトマトと向き合ってください

冬子

生き残ることが出来るのか、はたまた死んでしまうのか、全てそのトマト次第です

奈須

なんでもないトマトなのに、そのトマトが当店自慢の一品です。どうぞ最後までお

楽しみ下さい

奈須たちが礼をする。

全員が目の前トマトを掲げたり眺めたり。

全員が「なんでもないトマトなのに」と口々に呟く。

タイトル

なんでもないトマトなのに

白いワンピースの麗夏が店内を見まわしている。
その姿を微笑ましく眺める奈須。

麗夏　すごい、ここがお兄ちゃんのお店？

奈須　うん

麗夏　お兄ちゃん凄い！　お兄ちゃんカッコイイ！

奈須　色んな人のおかげだ、俺一人の力じゃない

麗夏　そうだろうけど、色んな人がお兄ちゃんの才能を認めてるからでしょ？

奈須　ん、まあ、そうだったら嬉しいけど

麗夏　ふふ、お兄ちゃんは凄いよ

奈須　(照れ隠しで顔を指で掻き)……座って

奈須が椅子を引き、麗夏を座らせる。

奈須　お客様、ご注文をどうぞ

麗夏　……トマトをおひとつくださいな

奈須　トマト？

麗夏　トマトが食べたいです

奈須　またトマトかよ

麗夏　そう、トマトをお願いします

奈須　せっかくなんだし、何か作るよ

麗夏　私はお兄ちゃんの選んでくれたトマトが食べたいのです

奈須　……わかったよ

奈須がキッチンに入る。

麗夏がトマトを待つ。

暫くして奈須がトマトの乗った皿を持って戻ってくる。

麗夏　わあ、美味しそう

奈須　なんでもないトマトなのに、そんなに喜ばれてもなあ

麗夏　お兄ちゃんのおかげで私はとってもトマトが大好きになれたのです

奈須　え？

子供の頃は、トマトといえば触れると固いの、中身はぐちゅぐちゅの真っ赤な猛毒でも宿っていきそうなこの大きな実がとても恐ろしくて、それはもう大嫌いな野

菜の一つだったのに、ある日、お兄ちゃんが魔法をかけてくれたのです
魔法？

麗夏 そう、トマトに魔法をかけてくれたの

奈須 塩をふりかけたとかじゃなくて？

麗夏 塩をふりかけるとかじゃなくて、魔法をかけたの

奈須 どんな？

麗夏 お兄ちゃんがとっても美味しそうに食べてみせてくれたの。こんなに美味しいのに食べないのもったいないって、私の目の前でトマトを頬張った。微かに香る甘酸っぱい匂いが私の口の中をキュツとした。私は思わず手に取り

麗夏がトマトを齧る。

麗夏 美味しい

奈須 美味しい？

麗夏 うん

○店内

トマトを食べる麗夏を奈須が微笑ましく眺めている。

全員が席を立っている。

奈須は誕生日席に座り携帯の画面を眺めている。

小金井が奈須の背後でフォークを振りかぶる。

奈須 無駄ですよ

小金井 ……なんだよそれ、なんのマネだよ

遠藤がチャッカマンを向けている。

小金井 チャッカマンに向けてどうしたんだよ。チャッカマンに向けてどうしたんだよ！

遠藤 フォークを下ろさないと死にますよ

小金井 チャッカマンで死ぬわけないだろ！

寺島 ははは、たしかにチャッカマンじゃ火傷しかないな

小金井 お前ら、俺たちに鎮圧されるとは考えてなかったみたいだな

寺島 苦し紛れのチャッカマンとかウケるな、ははは

小金井 どうしようかな、殺してコンクリートに混ぜてビルの一部にでもなってもらおう

奈須 かな！ こんなフザけたことしてただで済むと思うなよ

奈須 さすが不動産業で儲かってるだけありますね

小金井 あ？

奈須 ヤクザにでも頼んで、私をコンクリ詰めにして消すつもりですか？

小金井 そうだな

奈須 悪いことをしてもお金で解決できるなら、やりたい放題ですね

小金井 ふっ。おい、そのチャッカマン、人が死ぬところをよくみてろ

小金井が奈須の帽子を払い落とし、髪を掴む。

小金井が奈須の首元にフォークの先端を向ける。

寺島 おい！ やめろ！

小金井 あ？

遠藤がジャケットを脱ぎ、体に装備したダイナマイトの導火線に火をつけようとしている。

それぞれが「うわっ」「きゃあ」と叫び、床に倒れる。

そして、遠藤から距離を取るように後退る。

小金井 ダイナマイト？

遠藤 はい、ダイナマイトです

小金井 いやいやいや、そんな偽物で騙せると思ってるのか？

遠藤 本物です

小金井 はは、本物なわけがない

遠藤 試してみますか？ まあ試した時には全員まとめて、あの世行きですけどね

小金井 やってみろよ。俺はコイツを殺す

小金井が奈須を掴んだ腕に力を入れる。

寺島 小金井やめろ！ そいつを離せ。店ごと吹っ飛ぶぞ

奈須 僕はあなたに刺殺されても爆弾で死んでも構いません

遠藤 自分たちが死んでも構わぬ覚悟で我々はあなた方を拘束、軟禁しています

寺島 なななんなんだよお前ら、テロリストじゃないんだから！

小金井 一か八か試してみようぜ、こいつが俺に殺されるのか、俺たち全員が吹っ飛ぶのか

寺島 ギャンブル感覚で試したらダメ！ 俺たちの命はパチンコ玉じゃないんだから！

小金井 チャッカマン、まじでそれが本物なら火をつけてみるよ

遠藤 分かりました

寺島 ちゃちゃちゃちゃチャッカマン！ チャッカマンを下ろしてくれ

遠藤 我々に抵抗すれば、ここにいる全員が死にますよ

寺島 わかった、わかったから、チャッカマン、チャッカマンを下ろせ！

遠藤 みなさん、あの世で会いましょう

遠藤が火を導火線に近づける。

寺島 わー！ 死ぬ！ ごめんなさい！

寺島が床に蹲っている。

小金井が奈須を離す。

小金井 分かった！ 離れたぞ！ やめてくれ、すまなかった、抵抗しない、許してくれ

遠藤がチャッカマンを下ろす。

寺島 あ、ああ、死んでない(立ち上がり)チャッカマン下ろしてくれてありがとう

奈須 ご自分の席に戻ってください

千秋が戻ってくる小金井の頬を叩く。

千秋 死にたいなら、あなただけ死んでよ！

小金井が何も言わずに席に座る。

寺島 まあまあ、みんな一回落ち着こう、な、ダイナマイトもあることだし

鴨川 お前が言うな。お前は馬鹿みたいに騒がないで黙って座ってろ

千秋 何その言い方。てらちゃんは皆を守ろうって必死になってくれてたんだよ、鴨川あんたは、偉そうにしてるだけで、こういう時、何にもできないんだね

鴨川 冷静さを失わず、なにもしないのが一番だ

千秋 カッコつけないでよ。ダイナマイトに腰抜かしてたんでしょ、ダッサ

鴨川 千秋、さっきも言ったが、ここで仲間割れするのは利口じゃない

千秋 あんただって、さっきてらちゃんを馬鹿呼ばわりしたじゃない！

鴨川 はあ(溜息)、不倫してる女は情緒不安定だから扱いにくい

千秋 ん？

小金井 不倫？

千秋 え？

小金井 なんのことだよ、お前、不倫してるのか？

千秋 してないわよ！

小金井 したのか？

千秋 してないって言うてるでしょ、信じてよ

小金井 鴨川、どういうことだよ

鴨川 (とぼけた) ん？

小金井 ん、じゃねえよ、こいつは不倫してるのか？

鴨川 自分の妻のことを他人に確認しないといけないのか、お前は。そりゃ不倫くらいさ
れてもしょうがないだろ

小金井 あ？

玉紀 あなた喧嘩はやめてよ

寺島 まあまあ鴨川もさ、みんなの為に、俺に忠告してくれただけだからさ、仲良くやろ
うぜ、仲良し五人組だろ、古い付き合いなんだ、仲良くやろーぜ、な

千秋 (不倫の話題を有耶無耶にしたい気持ちも含めて) 違うよ、こいつはずっと私たちの
こと見下してるのよ！ みんなもそんなこと分かってるでしょう？ 私が皆を代表
して言わせてもらうわ。鴨川、あんたは私たちを見下すのが気持ちよくて――

奈須 お前らの話なんてどうでもいいからトマトを食えよ！！

奈須が帽子を拾いかぶりなおす。

全員が奈須の方を見る。

遠藤がチャッカマンをカチッと鳴らす。

小金井 わっ！

寺島 な！

小金井 あーもう、チャッカマン鳴らすなよ

寺島 なんだよもうおっかしい声出すなよお

遠藤 ゲームを再開しましょうか

奈須 言い争うのも結構ですがゲーム中であることをお忘れなきように。さあみなさん、
我こそは毒入りじゃないと思う方からトマトをお食べになってください

遠藤 ゲームを放棄しているとみなした場合も、このダイナマイトに着火します

全員が着席。

遠藤が再びジャケットを羽織る。

奈須 さあ、どなたか、どなたでも構いません、お召し上がりになる方はいませんか？

全員 ……(顔を見合わせる)